

ガバナー補佐方針

国際ロータリー第 2530 地区

2026-27 年度 いわき分区ガバナー補佐

上村 直人(いわき常磐RC)

今年度、いわき分区ガバナー補佐を務めさせていただくことになりました、いわき常磐RC所属の上村直人でございます。何分にも微力ではありますが、皆様方のご協力をいただきながら、精一杯努めてまいりますので、よろしくお願いいたします。

また、分区幹事をいわき内郷RCの林義功さんをお願いいたしました。分区全体を考えた場合、単一のクラブで執行部を組織するのではなく、複数のクラブで履行するのも良いことと思われました。快く引き受けてくださった林さんへ感謝申し上げます。

金田ガバナーの掲げました地区目標の達成に向けた活動を推進し、ガバナーの熱い思いを各クラブの皆様方に適正に伝え、より多くのクラブが達成できるようお手伝いができればと思っています。

また、各クラブの状況や考え方、要望等を地区へ正確に伝達し、適切なパイプ役を果たし、クラブを支援するための提案や行動を通して、地区とクラブの信頼性がより深まるように活動してまいります。

皆様もすでにご承知のように、ロータリーは毎年RI会長もガバナーも変わり、方針なども毎年変わる、いわゆる単年度制です。分区事業も基本は単年度で実施することが望ましいと思います。分区内の継続事業が多くなればなるほど、各クラブの負担も多くなります。ただ実施をしないということではありません。分区の会長幹事会を充実し、分区事業につきましては、いわき分区7クラブの総意のもと、決定いたしましたら一丸となって活発な活動がとれるように全力を尽くして努めてまいりたいと思っています。

昨今ロータリーの認知度の低下や、クラブ会員の減少などの、クラブが抱える問題点が多く存在します。会員増強に向けて、どのような行動を起こさねばならないかを探り、ロータリアン個々が描く、ロータリーの理想的な形を構築するために、まずは各クラブの皆さんとの連絡を密にし、深い友情のもと、皆さんと知恵を出し合い問題解決に向け一生懸命取り組んでまいりますので、皆様のご指導ご協力をよろしくお願い申し上げます。